CHARLIE MCMURDIE

- **Former head of Police National Cyber Crime Unit (until 2013)**
- **Senior Cyber Crime Advisor PwC (2013-2017)**

LONDON SPEAKER BUREAU

Topics

- Artificial Intelligence
- Cyber Security
- Digital
- Future
- Technology

チャーリー・マクマーディは、警察と心理学の学位を取得してキャリアをスタートさせ、これを有効に活用して、警視庁で 32 年間勤務し、武装強盗、殺人、誘拐、誘拐などの深刻な組織犯罪部門のあらゆる面で上級刑事として働いていました。テロリズム、詐欺、そして最近、彼女は世界クラスの国家サイバー犯罪能力と英国の執行機関を設立し、主導しました.多数の革新的な国際的なサイバー調査を主導し、国際的な複数機関および業界のタスクフォースを構築することで、ユニットは最初の 18 か月以内に 10 億ポンドを超える被害防止を実現しました。

彼女は、サイバー犯罪とセキュリティの専門家として認められており、インターネット、コンピューティング、詐欺、およびセキュリティ分野に関連する政府および業界内の問題に関する国際的に高く評価されている権威およびアドバイザーです。最高の能力を備えた交渉者およびコミュニケーターであるチャーリーは、変革プログラムを提供し、最高の価値のあるプログラムの移行を加速させた傑出したリーダーです。

チャーリーの個人的なネットワークは、国際的に学界、産業界、政府、およびセキュリティ機関にまたがっており、英国のインターポールおよびユーロポールのリーダーとして、戦略的および戦術的な運用サイバー能力の構築に国際的に取り組んできました。

2012 年ロンドン オリンピックのサイバー犯罪取締り対応を主導したチャーリーは、最高レベルのグローバルなセキュリティ計画を策定して主導し、英国の防御と重大なインシデントへの対応をテストおよび実行し、閣僚に個人的にブリーフィングを行い、COBR の重大なサイバー状況への運用上の対応を主導しました。

法執行後Charlie は PwC のシニア サイバー犯罪アドバイザーに任命され、すべてのサービス分野にわたる内部サイバー能力の構築を支援し、さまざまなグローバルな戦略的および運用上のサイバー セキュリティ プログラムについて助言し、サイバー　セキュリティに関するアドバイスと能力を提供して、クライアントCharlie は、PwC のクリティカル インシデントの多分野チームである Breach Aid のサイバー犯罪リーダーでもありました。

チャーリー・マクマーディはワーウィック大学の名誉フェローであり、サイバーセキュリティの殿堂入りを果たしました。華麗で洞察に満ちた基調講演者であるチャーリーは、魅力的な未知のサイバー世界に聴衆を開放します。